

地域の皆様には、日頃からご理解ご協力を賜り感謝しております。
今月の西初石地区のニュースをお知らせします。

西初石小学校



令和7年4月10日(木)に行われた第49回入学式では、桜の舞い散る中、111名の児童が新しく仲間入りしました。担任発表の後、児童の呼名をしましたが、どの児童も緊張しながら返事をしていました。また、児童の代表として、6年生が入学式に参加しました。その際、校歌斉唱を1年生に披露しました。1年生の前で歓迎の言葉を伝える6年生の姿は、とても立派でした。

今1年生は、学校生活に慣れるために様々なことを学んでいます。その中の一つとして、安全な登下校があります。登校については、多くの子どもたちが保護者と登校していますが、下校については集団下校を実施しています。

下校は、コースごとに分かれ、グループごとに職員が着き、帰路についています。その際、流山市青少年補導員の方々にもご協力いただいています。

本校の校歌に

「花園いつも 美しく 花のかおりにつつまれて 明るい笑顔 ごあいさつ」
という歌詞があります。この歌詞のように、教職員・児童が協力して花の栽培に取り組み、西初石小を「花いっぱい」の学校にしていきたいと考えています。子どもたちが花いっぱいの景色を日々眺めながら過ごし、伸び伸びと大らかに育つことを願っています。ぜひ、保護者や地域の皆様にも、ボランティアとしてご協力いただけると大変ありがたいです。どうぞ、よろしくお願いいたします。

【連絡先】西初石小学校 04 (7154) 5863 教頭まで



西初石中学校



令和7年3月13日(木)に、第40回卒業証書授与式を挙行政いたしました。
 凜とした雰囲気の中で行われた卒業証書授与や、想いがこもった卒業生答辞など、
 3年生たちの立派な姿に、3年間の成長を感じました。3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。



令和7年4月9日(水)、新入生118名を迎えて第41回入学式を行いました。
 登校した新入生は、昇降口に掲示された名簿でクラスを確認し教室へ。担任の先生から入学式の説明を聞いているときは緊張した面持ちでしたが、式の中での新入生呼名は、明るく元気な「はい!」という返事が響き、立派な姿でした。あたたかく良い天気にも恵まれ、桜の花もまだしっかりと咲いていて、素晴らしい入学式となりました。



流山おおたかの森高等学校

校庭の桜も数日前まで寒波がぶり返していたおかげできれいに咲いている中、令和7年度第18回目の入学式が4月8日(火)に行われました。

今年度は普通科319名、国際コミュニケーション科40名の計359名がクラス担任から呼名された後、校長先生より入学を許可され、晴れて本校生徒の一員に加わりました。校長式辞では本校の校訓(夢 情熱 挑戦)が紹介され、「校訓を実践し続ける生徒であれ」と激励がありました。

翌日からは高校生活をスタートするためのオリエンテーションが行われ高校生としての自覚も日々高まっているようです。より良い高校生活を送れるようにしてもらいたいものです。

令和7年度もスタートしました今年度はコミュニティースクールとして、地域の方々とは昨年度以上に関わりを持ちながら活動していきたいと思っています。今年度もよろしくお願いいたします。

